

7月を迎え、雨雲は流れてくるものの梅雨らしい雨にならない日が続いています。各教室では、学期末に向けて復習やまとめの活動が始まりました。

運動場に生えてきた雑草も勢いを増してきたところで、私は空き時間を見つけては草削りに励んでいます。目標は見た目にきれいな運動場ですが、目に見えて作業の成果はすぐには出てきません。しかし、プールに急ぐ子どもたちから、「行ってきます。」「ありがとうございます。」「と、声を掛けられると元気が出ます。放課後遊んでいる1年生が、見よう見まねで手伝ってくれた日もありました。日頃から、子どもたちには「不可能だと思っているものを、1万分の1に割ってみる。その1ならできるはず。それをコツコツと積み重ねていく。」と、励ましているのです。そのことを身を持って示したい思いもありました。



＜成果が出つつある神石小の運動場＞

ところが、先日の掃除時間に全校で草抜きをしたところ、見た目に分かるくらいに成果が出ました。やはり、神石小全校児童の力は偉大です。力を結集すると、こんなにも違うものかと感心しました。お陰で、目標の「見た目にきれいな運動場」は達成間近となりました。

学校は間もなく夏休みを迎えます。今年最後の週末27日（土）には、今年も交流センター「じんせきの里」において、岡山県内を中心にボランティア演奏活動をされている「金光ウィンドアンサンブル」の皆さんとジョイントミニコンサートを行う予定です。終了後は、引き続き駐車場において「夏まっさかり」のオープニングをトランペット鼓隊が受け持ち、演奏します。たくさんの保護者、地域の皆様に会場においでいただき、子どもたちへご声援下さい。よろしくお願いいたします。

校長 爲平 祐嗣